

大学教育に対する 卒業生の意見

3

※ 発表いただいた内容から企業名・氏名等個人情報に関する部分を削除して編集しています。

現在の業務で必要なこと・役立ったこと

営業職で必要なスキルに対して、**大学教育**が役立ったか否か

個人差が生じにくいもの	個人差が生じやすいもの
<ul style="list-style-type: none">○ PCスキル△ ビジネスマナー△ 一般常識・一般教養× 調整力	<ul style="list-style-type: none">△ 段取り良く進めていく力△ 情報収集・情報分析能力× 対話力× 業界専門知識× 仮説検証能力× 論理的思考力× 交渉・折衝力× 発想力・創造力

大学教育では、社会における様々な場面で必要となる実践的な力を、殆ど習得できていない。

大学教育に対する要望

● 授業の評価方式の変更

- ・各授業の評価基準を統一化し、評価項目に「積極的な発言・態度」を加える。
→科目登録の際、「単位を取りやすい授業を選ぶ」という選択肢を排除

● 授業の内容の改善

- ・グループワークを積極的に取り入れ、学生1人1人が主体的に議論・発表する場を設ける
→学問以外の実践的な力を培う(語学の授業もスピーキング重視)

● 授業以外の活動の支援拡大

- ・大学1年生時から、社会人と接する機会や社会について学ぶ機会を提供する
→「大学時代に自分が何を学びたいのか・どうしたいのか」を考えさせる